

## 平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月13日

上場会社名 日本電計株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9908 URL <http://www.n-denkei.co.jp>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)原 潤一郎  
 問合せ先責任者 (役職名)代表取締役専務 (氏名)佐藤 信介 (TEL) 03-3251-5731  
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日 配当支払開始予定日 平成26年12月8日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	34,332	8.3	1,066	66.2	1,184	56.7	659	51.4
26年3月期第2四半期	31,696	△4.1	641	△32.9	755	△16.4	435	△23.0

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 607百万円(△23.2%) 26年3月期第2四半期 791百万円(56.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	84.09	—
26年3月期第2四半期	55.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	36,871	11,093	29.7
26年3月期	39,311	10,692	26.8

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 10,945百万円 26年3月期 10,540百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	12.00	—	23.00	35.00
27年3月期	—	13.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	23.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	75,500	3.8	2,200	14.5	2,300	6.2	1,400	13.1	178.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	27年3月期 2 Q	7,879,005株	26年3月期	7,879,005株
② 期末自己株式数	27年3月期 2 Q	30,665株	26年3月期	30,181株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	27年3月期 2 Q	7,848,722株	26年3月期 2 Q	7,849,059株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
5. 補足情報	8
受注の状況	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、日本におきましては、消費税増税が実施されたものの、政府の緊急経済対策効果により円安や株高となり、景気は緩やかな回復基調となりました。一方、円安による諸物価の高騰や消費税増税による駆け込み需要の反動もあり、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループが属する電子計測器、電源機器、環境試験機器等の業界におきましては、比較的好調な業績を維持している自動車業界で国内の設備投資には慎重な姿勢が見られましたが、海外での設備投資が積極化いたしました。また、当社の主要ユーザーである電機業界では、スマートフォンやタブレット端末関連の電子部品メーカーの業績が好調となっており、電子計測器、電源機器、環境試験機器等のニーズが旺盛なことに加え、環境・エネルギー関連市場でも底堅い研究開発が進められております。

このような状況のもと、当社グループは、国内・海外の幅広い営業拠点網を活用して、こうした関連市場を中心に積極的なソリューション営業活動を展開いたしました。その結果、個別では、売上高は32,063百万円（前年同四半期比3,185百万円、11.0%増）となりました。粗利益率も当初計画を上回る水準を確保することができました。経常利益は、9月に急激に円安方向へ振れたことから、当初計画で見込んでいなかった為替差益が122百万円ほど発生いたしました。連結では、国内で、スマートフォンの検査装置を受注したアイコーエンジニアリング株式会社が大幅な増収増益になったことに加え、海外では、中国、タイの販売子会社の業績も堅調に推移いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は34,332百万円（前年同四半期比8.3%増）となり、営業利益は1,066百万円（前年同四半期比425百万円増）となりました。また、円安に伴い為替評価による差益は、105百万円となり、経常利益は1,184百万円（前年同四半期比428百万円増）、四半期純利益は659百万円（前年同四半期比224百万円増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて2,440百万円減少し、36,871百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて2,417百万円減少し、33,372百万円となりました。現金及び預金が2,009百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて22百万円減少し、3,498百万円となりました。有形固定資産が合計で17百万円減少したこと等によるものであります。

#### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて3,620百万円減少し、23,455百万円となりました。支払手形及び買掛金が3,091百万円、短期借入金が750百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて779百万円増加し、2,321百万円となりました。長期借入金が745百万円増加したこと等によるものであります。

#### (純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて401百万円増加し、11,093百万円となりました。その他の包括利益累計額が合計で66百万円減少しましたが、利益剰余金が472百万円増加したこと等によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期第2四半期の業績予想につきましては、平成26年10月23日公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」のとおり修正を行っております。

平成27年3月期通期業績予想につきましても、下半期については景気動向や為替動向に不透明感が残りますが、下期業績が計画通りに推移すれば、通期連結業績が前回の発表を上回る見通しとなりましたことから、第2四半期増加分を概ね加算する上方修正を合わせて行っており、平成26年10月23日付けの「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました内容に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、重要な加減算項目を考慮して税金費用を算定しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,871,774	2,862,069
受取手形及び売掛金	28,171,551	26,881,606
商品及び製品	1,574,305	2,129,919
仕掛品	14,075	23,351
原材料及び貯蔵品	47,193	51,583
繰延税金資産	153,071	155,045
その他	1,024,112	1,338,464
貸倒引当金	△66,092	△69,444
流動資産合計	35,789,993	33,372,596
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	854,144	845,346
減価償却累計額	△419,370	△426,947
建物及び構築物(純額)	434,773	418,399
車両運搬具	160,539	164,013
減価償却累計額	△85,527	△88,187
車両運搬具(純額)	75,011	75,826
工具、器具及び備品	876,365	892,771
減価償却累計額	△588,065	△619,140
工具、器具及び備品(純額)	288,299	273,631
土地	1,217,317	1,231,389
リース資産	22,196	22,196
減価償却累計額	△8,234	△9,983
リース資産(純額)	13,961	12,212
有形固定資産合計	2,029,364	2,011,459
無形固定資産		
リース資産	14,762	13,261
その他	137,246	131,859
無形固定資産合計	152,008	145,120
投資その他の資産		
投資有価証券	725,016	812,186
長期貸付金	27,621	19,725
その他	656,349	577,370
貸倒引当金	△68,986	△67,266
投資その他の資産合計	1,340,000	1,342,016
固定資産合計	3,521,374	3,498,597
資産合計	39,311,367	36,871,193

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,472,266	11,381,179
短期借入金	11,177,098	10,426,160
リース債務	7,107	6,919
未払法人税等	627,474	572,354
その他	792,344	1,069,164
流動負債合計	27,076,292	23,455,777
固定負債		
長期借入金	1,454,325	2,199,604
リース債務	24,004	20,771
繰延税金負債	31,109	68,141
その他	33,015	33,054
固定負債合計	1,542,454	2,321,571
負債合計	28,618,747	25,777,348
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,159,170	1,159,170
資本剰余金	1,333,000	1,333,000
利益剰余金	7,633,328	8,105,392
自己株式	△27,034	△27,740
株主資本合計	10,098,464	10,569,822
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	95,761	162,661
為替換算調整勘定	346,646	212,847
その他の包括利益累計額合計	442,407	375,508
少数株主持分	151,748	148,514
純資産合計	10,692,620	11,093,844
負債純資産合計	39,311,367	36,871,193

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	31,696,908	34,332,858
売上原価	28,072,665	30,165,039
売上総利益	3,624,243	4,167,818
販売費及び一般管理費	2,982,290	3,100,834
営業利益	641,952	1,066,984
営業外収益		
受取利息及び配当金	15,043	15,692
仕入割引	43,379	35,215
為替差益	93,767	105,982
受取地代家賃	361	2,606
その他	21,609	17,894
営業外収益合計	174,162	177,391
営業外費用		
支払利息	57,529	59,105
手形売却損	1,567	853
その他	1,102	2
営業外費用合計	60,200	59,962
経常利益	755,914	1,184,413
特別利益		
固定資産売却益	2,998	0
投資有価証券売却益	—	15,574
特別利益合計	2,998	15,575
特別損失		
固定資産除却損	2,961	681
投資有価証券評価損	6,160	6,359
特別損失合計	9,121	7,041
税金等調整前四半期純利益	749,791	1,192,948
法人税等	280,560	514,265
少数株主損益調整前四半期純利益	469,231	678,682
少数株主利益	33,406	18,689
四半期純利益	435,825	659,993

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	469,231	678,682
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19,340	66,900
為替換算調整勘定	302,571	△137,991
その他の包括利益合計	321,912	△71,091
四半期包括利益	791,144	607,590
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	746,488	593,094
少数株主に係る四半期包括利益	44,655	14,496

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 5. 補足情報

## 受注の状況

	連 結		
	売上高	受注高	確定受注残高
27年3月期第2四半期(千円)	34,332,858	40,780,648	12,825,271
26年3月期第2四半期(千円)	31,696,908	35,458,277	9,472,412
増減額(千円)	2,635,949	5,322,371	3,352,859
増減率(%)	8.3	15.0	35.4
26年3月期(千円)	72,749,776	73,416,213	6,377,481

※平成26年9月末現在、上記の確定受注残高とは別に、推定金額664,299千円の価格未確定受注残高があり、確定受注残高12,825,271千円との合計は、13,489,571千円となります。また、前期の第2四半期では、この価格未確定受注残高は、337,650千円があり、確定受注残高9,472,412千円との合計は、9,810,063千円でしたので、対前年同期比で3,679,508千円増加しております。

(注) 価格未確定受注残高とは、単なる引合い材料ではなく、受注自体は決定しているが、価格が未だ最終確定していない受注のことです。この価格未確定受注残高は、価格確定時点で確定受注高に組み入れられます。